

# マスク着用の考え方（国の基本的対処方針）①

身体的距離 (2m以上を目安)	会 話	屋 内	屋 外
確保できる	ほとんど 行わない	着用の必要はない	着用の必要はない
	行う	着用を推奨する	着用の必要はない
確保できない	ほとんど 行わない	着用を推奨する	着用の必要はない
	行う	着用を推奨する	着用を推奨する

夏場  
は、  
熱中症  
予防の  
観点か  
らマス  
クを外  
すこと  
を推奨

- ◎ 高齢者等との面会時や病院内など、重症化リスクの高い方と接する場合は、マスクの着用を推奨
- ◎ 飲食はなるべく少人数で黙食を基本とし、会話をする際にはマスクの着用を徹底
- ◎ マスクは、不織布を推奨

# マスク着用の考え方（国の基本的対処方針）②

## ★乳幼児（保育所、認定こども園等）

2歳未満	推奨しない
2歳以上	一律には推奨しない (個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要あり)

- ◎ 体調が悪い場合などは、無理に着用する必要はない
- ◎ 周りの大人が子どもの体調変化に十分注意する必要あり

## ★学校等

身体的距離	確保できない	着用を指導する
	確保できる	着用の必要はない
体育の授業		着用の必要はない

気温・湿度や暑さ指数が高い夏場においては熱中症対策を優先し、マスクを外すこと等を指導

### （部活動）

- ◎ 体育の授業における取扱いに準じる
- ◎ 各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえて対応

練習場所や更衣室等、食事や集団の移動にあたってはマスクの着用を含めた感染対策の徹底